

仙台会場を皮切りにスタート

内発協の平成24年度専門技術者講習・試験

自家用発電設備や可搬形発電設備の業務に携わる専門技術者を養成するため、内発協が実施する「平成24年度専門技術者講習・試験」がこのほど、仙台市の会場を皮切りとしてスタートした。会場となったフォレスト仙台では、9月5日（水）・6日（木）の2日間にわたり、新規受験者らを対象に「可搬形発電設備専門技術者講習・試験」が開催された。そのうち新規受験者48名は、1日目に発電設備を取り扱う際の関係法令、発電設備の構造、施工方法、保全業務に関する講義を受けた。2日目に講義の後、午後からマークシート方式の筆記試験を受けた。

また、同じ会場で、専門技術者資格者を対象とする「更新講習」も開催され、158名が自家用発電設備更新講習を、122名が可搬形発電設備更新講習を受講した。更新講習は1日間で、電気事業法、消防法など関係法令の直近の改正内容や、発電設備の不具合事例などに関する講義が行われた。専門技術者資格は有効期限が5年間。有効期限を更新するため、



フォレスト仙台での講義風景

資格保有者には5年毎の更新講習の受講が義務づけられている。平成24年度の講習・試験は、9月から11月中旬にかけて、今回実施分を含め新規講習・試験は全国10地区で延べ22回、更新講習は全国12地区で延べ33回開催される予定。

第71回自家発電設備認証委員会審議結果(平成24年8月9日開催)

新規審査

申請者等	対象品目	認証番号	登録形式	有効期限
大洋電機(株) 回転機システム工場	常用自家発電装置	J-D-13	1形式	H29. 8.14

サーベイランス

申請者等	対象品目	認証番号	登録形式	有効期限
大洋電機(株) 回転機システム工場	防災用自家発電装置	B-D-13	17形式	H27.11. 6
西日本発電機(株) 本社工場	防災用自家発電装置	B-D-45	18形式	H26. 5. 9
三井造船マシナリー・サービス(株) 東京事業所	防災用自家発電装置	H-D-40	17形式	H25. 8.31